

平成18年度におけるDPCに関する調査について

1. 平成17年度調査

○ 平成17年度においては、DPC導入の影響評価のために、中医協の了承の下に下記の調査が行われたところ。

- ① 7月から10月までの退院患者に係る調査
- ② 診断群分類の妥当性に関する調査（MDC作業班）
- ③ 再入院調査
- ④ 医療連携と退院後受療に係る調査
- ⑤ 医療の達成度、患者満足度に関する調査
- ⑥ 看護の必要度に係る調査

2. 平成18年度調査について

○ 平成18年度診療報酬改定における答申時の附帯意見において、「円滑導入への配慮から制度の安定的な運営への配慮に重点を移す観点も踏まえ、調整係数の取扱いなど、適切な算定ルールの構築について検討を行うこと。」とされていることから、DPCに係る平成18年度調査についても、「DPC導入の影響評価」という視点から「制度として安定的に運営する」という視点に基づく調査としてはどうか。

○ 具体的には平成17年度に行われた調査のうち、DPC評価のための基盤的な調査である①、②を基本とする調査体系とし、①については調査期間を延長し更に安定的なデータを用いてより詳細な分析を行うとともに、可能な限り多くのデータを定常的に公表していくこととしてはどうか。

○ また、特別調査については、これまでの中医協基本小委及び総会における議論を踏まえ、次のような事項について実態を把握することとしてはどうか。

- ・ 外来診療の状況
- ・ 再入院の実態